1983 年度 MEDLINE ファイル索引作成

1983 MEDLINE file indexing

後 藤 敬 治*

慶応義塾大学医学情報センター

Goto, K. : 1983 MEDLINE file indexing, *Igaku Toshokan* 29 (4) : 364-366, 1982.

There have been no substantial changes in the indexing policy and MeSH, which is used in various MEDLARS files and indexes as subject-indexing descriptor. The number of descriptors, namely, around 14, 000, has not been changed since the 1976 MeSH was compiled. Among 14, 065 descriptors of the 1983 MeSH, 13, 129 have annotations with descriptors for the convenience of MeSH user. However, the turnaround time for input might be reduced from about 80 days to half that by separation of the descriptive and subject indexing processes. A brief review of the debate between the U. S. National Library of Medicine versus private enterprises on their computer services is given.

I. は じ め に

ここでのべる索引作成とは、約 14,000 語からなる医学分野の主題索引見出し語リスト、MeSH (Medical Subject Headings) による索引作成を意味させていたきたい。すでによく知られていることであろうが、MeSH は、MEDLINE ファイルの主題索引語以外に、Index Medicus, Index to Dental Literature, Hospital Literature Index, Current Catalog など多くの冊子体の索引誌、目録などの主題索引語にも用いられているので、以下の記述は MEDLINE ファイル利用者以外の方々にも多少のお役に立つことと思う。

II. 1983 年索引作成

主要な変更はされていない。¹⁾ MEDLINE ファイル利用者は、各自が日常お使いになっているシステム (JOIS-II, DIALOG, BRS) に変更が無い限り、これまで同様に 1983 年度 MEDLINE ファイルをご利用になることができよう。時間的に余裕のある方は、1983 年版 MeSH Annotated Alphabetic List のはじめの部分に記載されている新規追加語リスト、追加語スコープノート、加除リスト等に目を通しておかれれば、ファイルのより有効な利用が可能となろう。

著者英文抄録の入力は、特に収録誌の変更、増加等

のニュースがないので、これまで同様、全入力文献の 45~50%位²⁾と考えてよいであろう。

III. MeSH

A. Descriptor 数

1983 年版 MeSH descriptor 数は、major, minor descriptor あわせて 14,065³⁾である。1976 年版 MeSH descriptor 数が 13,656⁴⁾であることから、ここ 8 年間、descriptor 総数にはほとんど変動が無い。

ご参考までに 1976 年以降の descriptor 数の新規追加語数 (削除数は記載せず、() 内の数は、その中の化学物質名数) を示す。

MeSH 年度	追加 descriptor 数
1983 ¹⁾	98 (21)
1982 ³⁾	120 (9)
1981 ⁴⁾	104 (5)
1980 ⁵⁾	368 (114)
1979 ⁶⁾	371 (204)
1978 ⁷⁾	497 (204)
1977 ⁸⁾	401 (245)
1976 ⁹⁾	365 (205)

B. 注 記

MeSH 利用者の便宜のために descriptor の下に小活字で印刷されている注記は、注記語から descriptor への参照もなく、内容も整然としているとはいえないが、相互参照語の不備を補う有効な情報が記載

* Keiji GOTO: Keio Gijuku University Medical Library and Information Center 35, Shinanomachi, Shinjuku-ku, Tokyo 160, Japan.
(昭和 57 年 11 月 13 日 受理)

されている。

1983 年版 Annotated MeSH descriptor 14,065 に対して 13,129 の注記が付されている。

以下、注記を相互参照と対比させて内容を検討してみよう。

see 参照型注記	注記 descriptor
"flies"	DIPTERA
"inactivated" vaccines	VACCINES, ATTENUATED
lymph node hyperplasia (Castleman's disease)	HYPERPLASIA ; LYMPH NODES/pathology
see under 参照型注記	
Anisakis	ASCARIDEA
Anisakis infection	NEMATODE INFECTIONS
non-Hodgkin's lymphoma	LYMPHOMA
see related 参照型注記	
scleritis	SCLERA
coxarthrosis	HIP HIP JOINT+OSTEOARTHRITIS
leukocyte migration test	LEUKOCYTES/immunology; CELL MIGRATION INHIBITION

C. カテゴリー

J カテゴリー (Technology, Industry, Agriculture, Food) descriptor の変更が主たるものである。変更内容は、J カテゴリーから他カテゴリーへの descriptor の移動 (CYCLAMATES ; SACCHARIN 等)、J カテゴリー内の階層構造の配列の変更 (AVIATION ; SPACE FLIGHT 等)、参照指示の変更、追加 (APPLE see FRUIT ; NAVAL SCIENCE see MILITARY SCIENCE 等) である。

D. Subheading=qualifier

総数は 76。1982 年版と同様である。ただ G3 カテゴリー (Environment and Public Health) descriptor に adverse effects の付与が新たに認められたので、次の様な用い方が可能となった。

HUMIDITY/adverse effects
NOISE, OCCUPATIONAL / adverse effects
SMOG/adverse effects

IV. Tumor Key の部分的変更

次にあげる訂正、追加リストが資料¹⁾にあげられている。

Key記載ページ	項目
訂正 8	carcinoma, Bowen's type, intra-epidermal squamous cell-BOWEN'S DISEASE
17	epithelioma, Bowen's-BOWEN'S DISEASE
10	carcinoma, non-infiltrating intraductal-CARCINOMA, DUCTAL+CARCINOMA IN SITU
9	carcinoma, intraductal non-infiltrating-CARCINOMA, DUCTAL+CARCINOMA IN SITU
追加 21	hamartoma, vascular-HEMANGIOMA
33	osteoblastoclastoma-OSTEOMA, OSTEOID+GIANT CELL TUMORS
41	tumor, germ cell-NEOPLASMS, EMBRYONAL AND MIXED

V. [(author's transl)] 表記の廃止

これまで非英語論文の英訳表題は、索引作成者による英訳と論文著者による英訳表題を区別するために、後者に対して上記の注記が付されてきた。1983 年度入力作業から英訳表題の作成はすべて索引作成者の業務とされることになったので、この表記は不要となり、用いられなくなった。これは、1982 年度入力の英訳表題を米国国立医学図書館入力担当部門が検討した結果、より良い英訳表題を入力するために著者英訳表題の自動的入力を中止したことによる。

VI. 入力処理作業の迅速化

従来、索引の質的レベルを一定水準に保つため、歯科学、保健管理 (health administration) 等の特定分野に関する索引作成作業はその分野の専任者が作業を行う方法がとられてきた。

1983 年度入力作業から、この入力の質的レベル保持システムに加えて、作業の迅速化を目的とすると思われる書誌事項入力作業 (descriptive indexing) と主題

分析入力作業の分離システムが実行されている。この結果、書誌事項入力作業の主体は editor と呼ばれる専任者の作業となり、索引作成者の作業はかなり従来より負担が軽くなっている。このことから我々は入力処理作業時間の相当の短縮*を期待してよいであろう。

* 1980 年の調査¹⁰⁾では、MEDLINE 収録最優先雑誌の受け入れからファイル作成までの平均処理所要日数は69日と報告されている。この書誌入力記述、主題分析作業の分離入力方式により、これまでの平均 80 日程度の入力 turnaround time は今後 40 日以内に短縮されるものと思われる。

VII. MEDLINEサービスは営利企業サービスと同質か？

1981 年春から理解に苦しむ不愉快な論争が米国議会内外で米国国立医学図書館 (NLM) と民間情報産業業者間で続けられている。その概要を Holden¹¹⁾, Cummings 等¹²⁾, Leiter¹³⁾の報告により紹介してみよう。

論議の対象は NLM の MEDLINE サービスの料金体系の妥当性についてである。論議は米国議会内で2回 (1981 年 4 月, 1982 年 2 月) 公式に行われ、最終的な結論はまだ出されていない。

米国 Excerpta Medica 社および Information Industry Association の代表者の議会での証言によると、NLM は MEDLINE サービスを低廉な料金で営利企業である製薬会社を含む利用者に提供しており、これが民間情報産業業者の活動を阻害しているので、この種のサービスは自由競争の下におくべきであると主張し、そのための法律改正案を彼等は議会に提出した。

一方 NLM 側は、MEDLINE サービスも米国国立医学図書館法で定められたサービスの一部であり、情報を求める人には同一条件で情報を提供する義務があり、料金に関してもそのコストの大半 (96%)¹³⁾を利用者から回収しており、法的にも問題はないとしている。また米国外の利用者に対しては、一国を代表する機関と協定を結び一定料金でファイルを提供するか、米国内の民間業者が政府機関から購入したファイルを用いたサービスを、各々独自の価格体系で米国外に提供しているので対外的にも民間情報産業業者の主張は当を得ていない、と反論している。

この論争は今後も継続されるであろうが、我々日本の MEDLINE 利用者もこの論争の結果の如何によっ

ては影響を受けること大なる問題なので、その動向に注目していきたい。

この件に関して筆者は NLM 館長の Cummings 博士の説得¹²⁾が妥当な考えだと思っている。筆者は NLM の活動は、^(補遺-VI) 一国の国家安全保障と同一レベルで考えるべき問題で、サービスによって利益を得るのを目的とする民間企業レベルで論議すべき問題ではないと信ずるからである。

参考および引用文献

- 1) 1983 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1982.
- 2) Garfield, Eugene: Excerpta Medica-abstracting the biomedical literature for the medical specialist. Current Contents/Life Sciences, 23(2): 5-10, July 14, 1980.
- 3) 1982 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1981.
- 4) 1981 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1980.
- 5) 1980 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1979.
- 6) 1979 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1978.
- 7) 1978 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1977.
- 8) 1977 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1976.
- 9) 1976 Indexing Orientation. U. S. National Library of Medicine, September 1975.
- 10) The National Library of Medicine-Staff paper. Congress of the United States, Office of Technology Assessment, March 16, 1981.
- 11) Holden, Constance: Library of Medicine versus private enterprise. Science, 212: 1125-6, 5 June 1981.
- 12) Cummings, Martin M. and Mehnert, Robert B.: MEDLARS services of the National Library of Medicine. Public resource or market commodity? Annals of Internal Medicine, 96: 772-4, June 1982.
- 13) Leiter, Joseph: Information services (letter). Science, 217: 982, 10 September 1982.